

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム津森倶楽部

作成日：平成24年6月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるなどないように、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災以外の天災に対しての訓練が実施されていない。また、災害時の避難場所の確保、避難経路の検討及び緊急時の連絡網の整備が必要。	天災に対する意識を高め、入居者の安全確保の為の体制作りを行う。	○運営規定に沿った避難訓練(基礎・総合)が遂行できるよう年間計画を作成する。 ○訓練の中で避難場所の確保、避難経路の検討を行う。 ○災害時マニュアル、連絡網を整備する。	12ヶ月
2	40	栄養バランスにも配慮した献立作りを行う。	健康維持できるよう、職員間で嗜好、栄養バランスのとれた食事提供ができるようになる。	○法人の栄養士による栄養指導や献立作りのアドバイスを受ける。 ○ユニット間で食事を検食し、味つけ、彩り、栄養バランスを評価する。	12ヶ月
3	6				ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。